

足利風 -ashikaga-fu

2014
6月号
Vol. 32



「耐える、祈る」

画・蓮沼ヒロ子

足利市民活動センター

開館時間：平日 午前10時～午後7時

〒326-0051

栃木県足利市大橋町1丁目2006-3

TEL 0284(44)7311

FAX 0284(44)7312

mail info@shimin-act.jp

HP <http://www.shimin-act.jp>

☆ ご案内 ☆

- *特集！
- *TOPICS
- *私のボランティアことはじめ
- *サークル紹介
- *インフォメーション
- *センターからのご案内

* 人を癒すのは人の力。*

足利を舞台に、足利の小中高校生たちが主役となる、足利・まち映画「神様、仏様、オヤジ様。」が完成し、市民上映会が開かれた。プロット(あらすじ)を足利の子どもたちから募集し、その選考も子どもたちがする、という子どもの自尊感情に配慮した制作姿勢が、全国から評価されている。出演者も、市内の小中高校生から公募し、個性あふれる少年少女たち38人が一次オーディションに挑戦し、二次オーディションで12人が選ばれた。映画の登場人物も多彩で、足利の古き良き街並みを背景に、思春期真っ盛りの子もたちが、空想と現実の狭間で揺れ動く、自分と社会を見つめ、たくましく生きて行く姿を描いた物語が展開され、感動を呼ぶ映像作品となっている。また、主題歌は足利出身の人気の実力派4人組バンド“REVERSE DOG LIBERTY”が、脚本から触発された感性と高い音楽性で、オリジナル楽曲として創りあげた。スタッフ・キャスト・エキストラ、そして資金援助・・・などなど、オール足利市民による“まち映画”が出来上がった。

この足利・まち映画の根源にあるものは、子どもたちの地域での居場所づくりと、子どもと地域をつなぐコーディネーターの役割の大切さ、とも言える。人を癒し育てるのは人の力。地域を癒し育てるのは地域の持っている力である。

遠くからの借り物ではなく、自分たちの暮らす地域のDNA(遺伝子)や伏流水のようなものの発露としての文化表現。地域の潜在力にアクセスする瞬間の苛烈な美しさ。ボランティア・コーディネーターに即して言えば、つなぐだけではなく、共に考え・学び合い・・・しながら、共に育ち合う関係性への理解や、ヒトの喜怒哀楽の感情のヒダや、地域のDNAを見通す力がなければいけない。

足利の「まち映画」づくりが教えてくれたものは・・・大きく重い。

(M生)

* みんなのしゃべり場～桜と歌と・・・～*

4月5日(土)満開の桜を観ながら、「みんなのしゃべり場」が、歌声喫茶風に、山田悦子さんの演奏と歌唱指導で、なごやかに楽しく、みんなの広場で、老若男女35名ほどで開かれました。かつての、行政と市民が対峙するものではなく、和気あいあいとした雰囲気の中で開かれ、終了後には、三々五々解散となりましたが、楽しい余韻の中で、センターへの想いや要望やらをお聞きすることができました。



参加者の中には、東北被災地支援への協力をしてくださる方々も多数おられました。感謝です。このようにして徐々に、市民活動センターの在り様が、市民に浸透して行くことを願っています。

＊「朝の論語素読会」＊

～全日本論語素読会 会長 福田 茂夫～

私が論語素読を始めたのは、平成19年1月16日からである。私が人間学を学んでいる中斎塾フォーラムで、3月18日湯島聖堂の大成殿広場において中斎塾フォーラム設立記念式典を行い、その時に参加者全員で論語の素読を行うという。その主導役をやるようにと塾長より指名されました。論語は高校の授業でほんのわずか読んだだけの経験しかなかった。しかし、声大きいという取り柄が幸いした。論語学而第1の中から5つ選ぶこと。「どのように素読すれば良いのですか？」と塾長に質問したら、姿勢は背筋をまっすぐに伸ばし、持ち方は目線よりちょっと高めに、そして声は腹から出すようにと教わる。この3原則にそって家の中で練習し出した。ある時友人が、「福田さん、湯島聖堂の大成殿広場でやるのであれば、外で練習したほうがいいよ」とアドバイスを受けた。翌朝、毎朝散歩している渡良瀬川緑橋の下をくぐり抜いた場所に立ち、赤城山に向かって論語素読を始めた。しかし、散歩している人が近づいてくると気恥ずかしくなり、後ろを通り過ぎてしばらくしてからまたやりだした。黙って立っているのが寒さが一段と身にしみてくる。数日間こんなことが続いた。しかし、「もういい、誰が聞いていようがかまうもんか」と吹っ切れて、3原則にそって毎日やり続けた。雨の日は緑橋の下で行う。



その年の7月25日。私の誕生日であり、この日は妻と一緒に散歩し、一緒に論語素読を行った。

その時ひらめいた「そうだ、朝の論語素読会を立ち上げよう」と。妻に「会員になってくれるか」と言ったら「はい」と一言。これで設立総会を終えて、それ以後会員を増やしていこうと決めた。すると、市民の方が10人ほど集まって来てくれて、毎月第一日曜日朝6時(借宿町ビジネスホテルニュー大栄)ロビーに集合して、渡良瀬川のほとりを散歩しながら、いつもの場所に立って、足利学校で販売している論語抄を持って、論語素読会を行っております。

今は「全日本論語素読会」と名前を付けて全国に発信しております。

夢は5年後、渡良瀬川の両サイドのほとりで、足利市民と全国から1,000名が集まり、大論語素読会を開催したい。

＊「足利叢林(そうりん)フォーラム」＊

設立4年目に入った「足利叢林(そうりん)フォーラム」は、郷土足利の活性化を願う志ある市民のボランティアなまちづくりグループです。各分野から集った、個性的ないろいろの魅力ある人たちが、足利の過去・現在・未来を、深い洞察力をもって検証し、現在からアクティブな未来への確かな歩みを願っています。これまでは内面的な充実を図って来ましたが、今年・平成26年からは、アウトプットをして行きたいと思っています。足利の潜在的な可能性や秘められた魅力をカタチにして行きたいと思えます。新しい足利の魅力を発信して行きます。時には映像を使い、時には語り部のみなさんに参画していただき、市民協働を現実のものとして行きます。市民みなさまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

(文責・代表 鈴木光尚)

① インフォメーション ①

☆「災害が起きたときに外国人が困ること」

日 時：2014年 6月 7日(土) 10時半～15時

会 場：足利市民プラザ 西館301号室

内 容：講演「災害が起きたときに外国人が困ること」

昼食「非常食を食べてみよう」

体験「どのように外国人に伝えるか」

講 師：^{とき ひかる}時 光氏(多文化共生マネージャー全国協議会 事務局長)

申 込 み：足利市生活環境部市民生活課市民活動・国際交流担当 0284-20-2154

※ 詳しくはチラシをご参照ください。

☆ 東松島市大曲浜 応急仮設住宅 自治会長

小野竹一さん講演会

日 時：平成 26年 6月 7日(土) 午後 2時～4時

午後 1時半受付 入場無料

会 場：足利市民プラザ 本館101～102号室

問 合 せ：NPO 法人ピースサポート協会(090-1113-9200 久保田迄)

※ 詳しくはチラシをご参照ください。

* センターからのご案内 *

☆みんなの広場～6月・7月のご案内～

* 切り絵展(6月2日～12日)

* 足利の歴史を100倍楽しむ写真展～カメラマン・折田利弘～(6月16日～26日)

* 画聖草雲会展(6月30日～7月10日)

* フォト五行歌展(7月14日～24日)

* 紙細工あそび(7月28日～8月7日)

☆☆ワークショップ☆☆ 紙の“カブト虫とくわがた”を作ってあそぼう！

7/31(木)午後2時～4時・8/5(火)午後2時～4時

☆相談室&講座のご案内

* 相談室 = 毎月第2・第4水曜 午後2時～4時 ※詳しくは、別紙参照

* 講 座 = 毎月1回 午後7時～9時 ※詳しくは、別紙参照

編集後記

足利の街路樹の花みずきが今年もきれいに咲きました。東日本大震災から3年過ぎ、被災地の復興は、まだまだのようです。私たちは、移りゆく季節の中で平穏な日々の暮らしに感謝をし、被災された方々の日常と心の平安が早く取り戻せるよう応援したいですね。

(すずらん)

“ 講座・相談室のご案内 ”

【 相談室 】

日付	相談テーマ	相談員
6/11(水)	子育ての悩み相談室	長井 千春さん (あしかが子育て応援ネット)
6/25(水)	地域で拓く N P O の創り方	鈴木 光尚さん (足利 N P O フォーラム代表理事)
7/11(金) 10:00~12:00	フォト五行歌①	風祭 智秋さん (五行歌人)
7/11(金) 14:00~16:00	フォト五行歌②	風祭 智秋さん (五行歌人)

時間 午後2時～午後4時 ※7/11(金) 10:00～12:00もあります

会場 足利市民活動センター(旧保健所) 2階 ワーキングルーム

【 講座 】

日時	講座名
6/19(木) 19:00~21:00	子ども支援のまなざしのあるまちづくり 講師：三田 和子さん(子ども支援ファシリテーター) と仲間たち
7/19(土) 13:30~15:00	クイズで知ろう足利物語！ お話：石川 博右さん(元小学校長)

時間 6/19(木) 午後7時～9時、 7/19(土) 午後1時30分～3時

会場 足利市民活動センター(旧保健所) 2階 会議室

お問い合わせ・連絡先

〒326-0051 栃木県足利市大橋町1-2006-3 (☎0284-44-7311)

“ 企 画 展 の ご 案 内 ”

期間	企画展名	出展者
6/2 (月) ～6/12 (木)	切り絵展	木村 光夫さん
6/16(月) ～6/26(木)	足利の歴史を100倍楽しむ写真展 ～カメラマン・折田利弘～	あどもい
6/30(月) ～7/10(木)	画聖草雲会展	亀田 悦子さん
7/14 (月) ～7/24(木)	フォト五行歌展	風祭 智秋さん
7/28 (月) ～8/7(木)	紙細工あそび ☆☆ワークショップ☆☆ 紙の“カブト虫とくわがた”を 作ってあそぼう！ 7/31 (木) 午後2時～4時 8/5 (火) 午後2時～4時	長 太三さん

展示時間 午前10時～午後7時

休館日 土・日・祝